小倉の馬券師Tの**↓ 休み明けマシンガン**ⓒ



休み明けの馬は消し? それともヒモで押さえておくだけ?

(そんなことを言っているあなたは これまで相当な損失を被っています。)

なぜなら休み明けは穴馬の宝庫だからです。

そのクラスで実績があっても コース適性が高くても、

休み明けというだけで 人気の盲点となります。

ヒモに加えておくだけでも あなたの馬券収支は 大きく違っていたことでしょう。

えっ!? 休み明けはいつ走ってくるかわからない?

安心してください。

それを今から私が教えます。

私ですか?

私は・・

000

申し遅れました。 私、**小倉の馬券師T**と申します。

今回はこの『休み明けマシンガン』を 読んでくださり 本当にありがとうございます。 今から話すことは、

恋人はいないくて、友人もゼロ、 体調不良で、半うつ状態。

そして 唯一の生き甲斐が競馬の研究だった、

そんな 20 代、30 代を過ごしてきた 私小倉の馬券師 T が

全ての時間とエネルギーをつぎ込んで 競馬の研究に没頭し、

試行錯誤の末 ようやく完成した 究極の馬券術、

その中の1つ

"休み明けを狙う極意"

を皆さんに伝授しようと思います。

この【秘密】を知ることであなたは 休み明けの激走馬をいとも簡単に 狙って取れるようになります。

また休み明けの狙い方だけに とどまらず、

長年の競馬研究で培った 競馬理論の秘密を随所に暴露、

これまでの常識をくつがえす 革新的な内容で、

競馬に勝てる力が自然に

身に付くようになります。

このレポートを読み終わる頃 あなたの競馬観は 180°変化し、

大きな パラダイムシフト (=考え方の劇的な変化)を 起こしていることでしょう。

そして確実に 競馬の勝ち組へと一歩近づくはずです。

【重要】

*データに関して

つまりこのレポートに載っている 全てのデータは単勝オッズ 20 倍以下 ということです。

注意してください。

この20倍以下というオッズの制約は、

私が長年データを取っていく過程で気が付いた データ収集に関する重要な考え方です。

ではなぜ 20 倍以下なのかと言えば、

簡単に言うと

それ以上の高配当を含めると データの信ぴょう性が著しく 損なわれるからですが、 くわしくはこの章の一番最後 (P31) で 解説しています。

なお

集計期間は '10~'01年までの 10年間。

休み明けの定義

10 週以上(約2ヶ月半) 間隔が開いた馬を対象とします。

基準データ

単オッズ 20 倍以下の成績	
単 82% 複 81%	総数 213674

↑この数字を軸とし、 これと比較することで データの善し悪しを判断します。

軽く頭に入れておいてください。

基本的に的中率は見ません。 回収率を重視します。

休み明け	の全成績	
单 85%	複 83%	総数 25995
+3	+2	←平均との差

↑参考までに休み明けの馬の 平均的な数値です。 (*単オッズ 20 倍以下)

先ほどのデータ(平均)と比較すると やや高いのが分かります。

それでは早速

"休み明けを狙う極意"を伝授していきましょう。 単なるデータの羅列ではなく

『なぜ、そのような傾向にあるのか?』

ということをしっかりと理解してもらう為、

私小倉の馬券師Tと 後輩の " K君 "、

この2人の会話形式で進めていきたいと思います。

最後の第 10 章に " まとめ " があるので 再度、復習して頂ければと思います。

000

それでは準備はいいですか?

あなたの競馬人生が 180°変わって 新たな夜明けを迎える

そんな内容のプログラムが、

今スタートします!!

第1章 馬体重の嘘編

著作権について

本書は著作権法に基づき保護されている文書書物です。お取り扱いには、以下の点にご注意ください。

本書の著作権は小倉の馬券師T(大串知広)にあります。

著者の文書および、その他、著作物に関する全ての物を 事前に許可無く本書の一部、または すべてのあらゆる手段による複製、流用、転写、転載など 一切禁止しております。

免責事項

本書は著者の経験により書かれているものであり 全ての読者様の利益を約束・保証するものでは ございませんので、ご了承お願い申し上げます。

馬券は自己責任のもと購入してください。

【馬体重の嘘を逆手に取れ】

「さあ、第4コーナーを回って 各馬一斉に動き始めました!

先頭を走るのは・・」

Κ君

『行けっ、そのままっ!、そのままっ!!』

[...]



小倉競馬場

Κ君

『!! うわぁ、!チクショォッー!! またハナ差やられてしまった~。』

『おい。』

『おいK君、』

K君 『!?』

『熱くなっとるようやの。』

K君 『あっ、T先輩。』

¶小倉の馬券師T

『何や、この休み明けの馬 買うてなかったんかい。』

2010 アンコールS 小倉競馬場芝 1200m

サンダルフォン 6人気(10.9倍) 1着

40	休	/ =		毛 牡7	(栗)松永幹夫 全 7- 2- 3-29	4中8 10.3良161 11 スプリンG1 芝1200	4阪2 9.12良16ト 8 セントウG2 芝1200	2小2 8.15良18 3 北九州記HG3芝1200
16		#56	サンダルフォン		芝 4- 1- 3-19	1081 酒井学 57 14	1085 酒井学 57 7人	1073 酒井学 56 6人
	108 (9	学	コウユーラウ シ・ェイト・ロバ・リー	<i>)-</i> スヒルス゚ 滝本健二	(6)10.9 5400 休養 12週間	33.9③ 16-16 99 ウルトラファンタジ0.7 ① 532	33.96 9-11 <mark>101</mark> # ッシャーゴーコ0.5 9 526	34.44 8-6 <mark>101</mark> メリッサ0.2 6 538

*今回休み明け

*馬体重+10キロ 542キロ *父サクラバクシンオー

Κ君

『えっ!? ああ、そうなんスよ。

陣営のコメントは弱気だし、 調教の本数は少ないし。

鉄砲実績だって無いですもん。。

さすがに買えませんよ、 こんな馬。

だから切ったんス。』

小倉の馬券師T 『そりゃもったいない。

ワシに言わせればその馬、

"休み明け激走パターン"の メチャンコおいしい馬なんやけどな・・』

[的中馬券ちらり]

K君 『げっ!マジすか?』

小倉の馬券師T 『そうや。 ワシからすれば

「その馬を買わない理由はない」

ちゅうぐらい激アツの馬やで。』

Κ君

『そ、そうなんスか?この馬が・・。』

**

今回の理論は、

休み明けの激走馬を狙い撃ちする というコンセプトの元作成しました。

しかし、より注目して欲しいのが

データの扱い方や期待値等の考え方です。

今後

『データを融合して更にパワーアップさせる方法』や 『他のデータによって本物と偽物を見分ける方法』 など

競馬の勝ち組になって ガッポリ稼ぐ為の知識を暴露していきますので どうぞお楽しみに。

*

¶小倉の馬券師T
『しゃあない、教えちゃるか。

ええか、これから話すことは おそらくどこのメディアも公開しとらん レアでシークレットな手法やからな。

心して聞くように。』

K君 『はい。』

【馬体重の常識2つの嘘】

小倉の馬券師T 『じゃあ、早速いくで。

まず、ワシが休み明けの馬を見る際、 最初に注目する重要なポイントがある。

000

そうやな・・

この馬なんかそうやけど、

コレを見て 何か気付くことはないか?』

第6回オーシャンS 中山競馬場芝 1200m

ダッシャーゴーゴー 3人気(7.0倍)]着



*今回休み明け

*父サクラバクシンオー ***馬体重+14キロ 530キロ**

K君 『うーん、何でしょう。。 よく分かりません。』

小倉の馬券師T 『ワシが休み明けの馬を見る際 最初に注目する重要なポイント、

それはな・・

"馬体重"や。』

K君 (・・)『えっ!馬体重!?』

小倉の馬券師T 『そう。

馬体重でも確認するポイントは 2つある。

まず1つ目、

それは・・

その馬が

480 キロを超える大型馬かどうか ^^^^^^

そして2つ目が、

今回の馬体重の増減が+ 10 キロ以上か ^^^^^ というこの2点になる。』

K君『!?』

休み明け	馬体重 480 キロ以上	
単 93%	複 88%	総数 12134
+11	+7	←平均との差

休み明け	馬体重+	10キロ以上	
単 96%	複 91%		総数 7206
+14	+10		←平均との差

*単オッズ 20 倍以下 集計期間 2001 ~ 2010

K君

Li il

●小倉の馬券師T 『それじゃあまず

" 今回の馬体重の増減 "

について説明していこうか。

これはかなり重要なことやから 注意して聞いて欲しい。

ええか、 休み明けでは 馬体重の増減がプラスの馬ほど、

つまり、

馬体重が前走と比較して ^^^^^^

増加すればするほど ^^^^^^^

回収率は高くなる傾向にあるんや。』

【重要データ】

休み明け馬体重の増減

-20kg 以		
単 59%	複 65%	総数 273

-19kg ∼	-10kg	
単 72%	複 78%	総数 1990

-9kg \sim -	-4kg	
単 78%	複 79%	総数 3992

-3kg ∼	+3kg	
単 81%	複 80%	総数 6286

+4kg ~	+9kg	
単 86%	複 83%	総数 6068

+10kg ^	~ +19kg	
単 94%	複 89%	総数 5563

+20kg 以_		
単 104%	複 96%	総数 1643

(・・;) K君『ほ、本当ですね。

馬体重が増えるにつれて 恐ろしいほど キレイに回収率が上昇してます。

+ 20 キロ以上の馬なんて 単勝回収率が 100% 超えてるじゃないですか。。

で、でもコレって なぜこんな感じになるんでしょう? 馬体重が増えれば何かいいことでも あるんですか?』

小倉の馬券師T 『いや、

特段いいことなんかないよ。

+20キロ以上の馬なんて 普通に考えれば 太め残りの可能性大やる。

それでも回収率が一番高いところに 競馬で勝つヒントが隠されとるんや。』

** ここで皆さんによく考えて欲しい ことがあります。

それは、

"競馬で勝つとはどういうことか?"

ということです。

「はぁ?何言ってんの」

もしかしたら そう思われたかもしれません。

でもこの"軸"をしっかりと理解していなければ

世の中に氾濫する様々な情報に振り回され、踊らされて、

結局いつまで経っても 競馬で勝つことはできません。 あなたの大切なお金は

湯水のごとく JRA へと流れていき、

キレイさっぱり跡形もなく 消え去ってしまうことでしょう。

ですから、そうならない為にも

このポイントだけはしっかりと 押さえておいて欲しいのです。 。。。

では競馬で勝つとはどういうことなのか?

語弊を恐れずに言うと それは、

馬券を的中させること

ではなく

万馬券を取ること

でもありません。

"競馬で勝つこと" その本質とは・・

"いかに世間から過小評価されている馬を ^^^^^^

買い続けることができるか " ^^^^^^^

この 1 点だけなのです。

さきほど示した馬体重のデータ (休み明け) にしてもそうです。

"大幅に馬体重が増えて明らかな太め残り・・"

このように普通なら 競走馬にとってマイナスの要素でさえ、

それが本来の価値以上に評価を

^^^^^

落とすことになれば

^^^^^

逆に回収率は上がるのです。

そして

世間ではプラスと言われている要素、 (良い着順、有利な枠、上手いジョッキーなど)

それらが過剰人気を引き起こせばむしろ回収率は下がってしまう。

例えば、

長らくリーディングトップに君臨してきた 武豊騎手。

その騎乗技術の高さは 誰もが認めるところでしょう。(今は昔ほど勢いはありませんが・・)

しかし、回収率を見てみると・・

武豊 騎手		
単 70%	複 75%	総数 6512
-12	-6	←平均との差

*単オッズ 20 倍以下の平均値 単 82% 複 81%

・・と、かなり悲惨の数値になっているのが分かります。

でも実際のところ、武豊は下手ではない。

本来なら、武豊騎手が騎乗すること =競走成績にとってプラスのはずです。

それなのに回収率が低いというのは

武騎手の騎乗技術の上手さが 世間一般に広く知られ過ぎてしまった為、

その技量以上に人気になってしまう。

^^^^^

だから長い目でみると武豊騎手は儲からない。

これは

"世間の認識と実際の数値との間に 大きな開き"

があるからこそ このようことが起こるのです。 **

1 小倉の馬券師 T

『つまりな、

休み明けで大幅プラス馬体重やった馬は、

太め残りっちゅうことで 必要以上に嫌われる訳。

それで本来あるべきオッズ以上に 評価を落とす。 でも実際はみんなが思ってるほど レースへの影響は少ないし、 若い馬の場合、成長分もある。

ここに世間の認識と実際の現実との間に "ギャップ"が生じる訳やな。

そういう世間から過小に評価されとる馬を 狙い続けていれば、

長い目でみると 勝てる可能性は高くなるんや。』

【重要】*よく見て考えてください。

[本来あるべき単オッズ 8倍] 的中率 10% → 回収率 80%

[過小評価された単オッズ **10倍**] 的中率 10% → 回収率 100% ↑ 的中率は同じ

あるプラス要素で的中率が2%アップした。

しかし、それはすでに多くの人に 知られている事実だった・・

[過剰評価された単オッズ 5 倍] 的中率 12% → 回収率 60% ↑ 的中率 + 2%

K君 『ウムム、 そういうことは あまり意識してこなかったです。。

なんとなくこの馬は成績の割に 人気がないとか、

そんなのはありましたけど。』

小倉の馬券師T 『いくら競走馬にとってプラスの要素でも

それが広く世間一般に知られている状態、

つまり**バレバレの状態**なら

それを知っていたとしても 馬券収支的には 全く意味がないってこと。

むしろ広く知られ過ぎている分 オッズが下がって 大損する事だってありうる。

これはあくまでも長い目でみての話やけどな。』

K君 『 プラスだと思ってたのが 実はマイナスって事が ありうるんですね。』

小倉の馬券師T 『そうや。

ワシらがデータを見て、知るべきなんは

内枠が有利とか、不利とか 実はそういう事よりも

"世間の認識とのギャップ"

これを 探る為にデータを見るんや。 さっきの休み明け馬体重のように、

世間の認識とギャップがある要素 (=実際の数値と世間の評価にズレがある)

これらを多く知っていればいるほど競馬では有利に戦えようになる。』

K君 『な、なるほど。

競馬で勝つ為には

みんなが知らない事を できるだけ多く 知っておく必要があるんですね。』

小倉の馬券師T 『そうゆうことやな。

で、また休み明けに話を戻してまとめると、

休み明けの馬はまず最初に

"馬体重"に着目する。

前走比+ 10 キロ以上なら期待値が 高くなるという話をした。

それと、もうひとつ馬体重に関して 注目すべき重要なポイントがあったけど

何やったか覚えとるか?』

【馬体重もうひとつの嘘】

K君 『えっっと、 な、何でしたっけ?』

小倉の馬券師T 『それじゃあさっきの馬柱を もう一度よく見てみぃ。』



*今回休み明け

*父サクラバクシンオー *馬体重+14キロ **530キロ**

Κ君

『馬体重だから・・

あっ、そうそう、大型馬!

480 キロを超える大型馬かどうかでしたね。』

小倉の馬券師T 『そうや。

これもかなり重要な事やから 注意して聞いて欲しい。

休み明けでは 馬体重が重ければ重いほど

つまり、

大型馬ほど回収率が高くなる傾向にある。』

^^^^^^

【重要データ】

休み明け 馬体重別成績

馬体重 439 キロり	下
単 71% 複 71%	総数 2117

馬体重 440 ~ 459 キロ			
単	78%	複 80%	総数 4682

馬体重 4	60~479キロ	
単 79%	複 81%	総数 7062

馬体重 4	80~499キロ	
単 92%	複 87%	総数 6437

馬体重 5	00 キロ以上	
单 94%	複 90%	総数 5697

K君

!!『ほ、本当ですね。

これも馬体重が重くなるにつれて キレイに回収率が上昇してます。

よく小柄な馬は仕上がりが早いって 聞きますけど、

事実は真逆って事ですか?』

●小倉の馬券師T

『いや、別に逆という訳じゃないよ。

実際小さい馬は仕上げやすいという話はよく耳にするし、

大型馬は絞りづらくて なかなか仕上がらないという話も 割とよく聞く。 ただ、みんなが思っているほどその傾向が強くないってだけ。

これも世間の認識と現実とのギャップが 回収率に現れている と言ってええな。

つまり、

"小柄な馬は仕上がりが早い"

という世間のイメージ(認識)に対し

実際はそれほどでもないという現実。

このギャップの為に小柄な馬は 休み明けでは回収率が低くなりやすい。

逆に大型馬の場合、 陣営も休み明けでは弱気なコメントが多く

「叩いてから」とかよく言われる。

それで本来の価値よりも人気が下がって 結果的に回収率が高くなるんや。

でも実際、休み明けは 馬体重が絞れているか、よりも

心肺機能ができているかどうか の方が大事だったりするからな。』

K君 『フムフム。』

短距離はそれほど息ができてなくても 走れるという部分があるから、

結果的に休み明けの成績が良くなるんや。』

短距離(1300m以下)馬体重別成績

馬体重4	80 キロ以上	
単 87%	複 84%	総数 22021

馬体重 4	80 キロ未満	
単 79%	複 79%	総数 40854

↑*注意 休み明け以外も含む全体の成績 大型馬の方が短距離が得意なのが分かります。

休み明け 距離別成績

休み明け、	距離 1600m 以下	
単 88%	複 85%	総数 13108

休み明け、	距離 1700m 以上	
単 81%	複 81%	総数 12887

↑**休み明けの馬はマイル以下**で よく走っているのが分かります。

K君 『ムムム、つまり、 大型馬の休み明けは過小評価されやすい、

でも実際はよく走ってくると。』

小倉の馬券師T 『その通り。 まあ、他に原因はあるかもしれんけどな (^^)

それと、このデータは**信ぴょう性が高くて 非常に価値のあるデータと言える。**

その理由として注目して欲しいのが、

単勝回収率、複勝回収率ともに

馬体重が軽い馬ほど ^^^^^^

確実に数値が下がっている点。 ^^^^^^

これが物凄く重要。

これによって "大型馬の休み明けは回収率が高い"

というデータ(単 94%)に信ぴょう性が加わる。

つまり信頼できて **使えるデータ**ちゅうことになるな。』

K君

『た、確かに、

そういう裏付けがないデータに比べて 信ぴょう性は高いですよね。』

小倉の馬券師T 『そして、前に話した "休み明け 馬体重の増減"に関しても 同じことが言えるから、

もう一度データを見てみようか。』

休み明け 馬体重の増減

-20kg 以下			
単 5	9%	複 65%	総数 273

-19kg ∼		
単 72%	複 78%	総数 1990

-9kg ∼ -4kg		
単 78%	複 79%	総数 3992

-3kg ∼ +3kg		
単 81%	複 80%	総数 6286

+4kg ~	+9kg	
単 86%	複 83%	総数 6068

+10kg ~ +19kg		
単 94%	複 89%	総数 5563

+20kg 以上		
単 104%	複 96%	総数 1643

K君 『確かに。

これも馬体重がマイナスなほど キレイに回収率が下がってます。』

▲小倉の馬券師 T
『そうやろ。

相反する2つの要素 (馬体増 と 馬体減)で

回収率が正反対の成績になっとる。

^^^^^^

これはデータの信ぴょう性という点において 非常に重要な意味を持っとるんや。

休み明けで+ 20kg だった馬の回収率は 100%を超えとるけど、

もし、

仮にこれが-10kg以下だった馬の回収率も同じように高かったとしたらどうや?

全然つじつまが合わんやろ。

そんなデータは少し怪しくて、

結果的に高い回収率になっていても それが将来まで続くかは分からん。

つまり、 あてにしづらくて **使えんデータ**っちゅうことになるな。』

K君 『うーん、 同じデータでも信頼できる、できない があるんですね。』

小倉の馬券師T 『そうや。

例えば、 このコースは " 内枠が有利 " というデータが あったとする。

その場合その真逆の要素

つまり、

外枠に関しては 不利なデータになってないと ちょっとおかしい訳。

それで、そんな怪しいデータというのは 一時的に数値が高かったとしても、

データの総数が増えてくれば 徐々に回収率が落ちてくる

ということが本当によくあるんや。』

K君 『う、う~ん、なるほど。

データをそのまま鵜呑み (うのみ) にするのは 危険ってことですね。』

小倉の馬券師T 『その通り。

データを活用する場合、

この "信ぴょう性 "という部分を 常に意識しておく必要がある。

それだけで馬券収支は 大きく違ってくるはずやからな。

逆に、

これを意識せんとデータを効果的に扱うことはできん。

世に氾濫している様々なデータに振り回され続けることになる。』

(・・;) K君 『ウムムム、なるほど。』

●小倉の馬券師T 『よし、じゃあ、今日はここまでにしよう。 次はまた来週な。』

K君 『はい。』 【第] 章おわり】

*なぜデータが単オッズ 20 倍以下なのか? →続き

好走率が 1%とか 2%というのは 統計上のゆらぎ、

つまり誤差の範囲になりますが、

単オッズが20倍を超える高配当の馬は

そのわずか数%のアップで 回収率を大きく跳ね上げてしまいます。

(ただし相当な施行回数=総数 がある場合は別です。)

「例] 単勝オッズ 40 倍の場合]

的中率 2% 回収率 80% ↓ 1%アップ 的中率 3% 回収率 120%

★たった **1%**のアップで回収率は 40%も上昇。

「例2 単勝オッズ 5 倍の場合]

的中率 16% 回収率 80%↓ 1%アップ的中率 17% 回収率 85%

★的中率が 1%アップしても 回収率の上昇は **5%のみ**。

結果的に回収率が高かったとしても

それは単に統計上の誤差で 高くなっているだけかもしれない。

これでは データの信ぴょう性という部分であやしく 使えるデータかどうか分かりません。

データで大事なことは

過去の傾向から 実際の未来において 回収率を高めることなので

いくら過去に良い数値があっても、

それが未来につながらなければ 全くの無意味と言えます。

だからデータの信ぴょう性をそこねるこの部分(単オッズ 20 倍より上)を

初めから排除する必要があるのです。

お疲れさまでした。 そして最後までありがとうございます。 第1章はここで終了となります。

あなたの休み明けを狙うスキルは 現在 レベル 2(MAX10)に達しました。

称号は

『休み明けマスター・・のこぶん』です。

残りの

第2章 "デトックス"編、

第3章 "芝の極意"編、

第4章 "究極の仕事人"編

第5章 "ダートの秘密"編

第6章 "ダートの秘密 2"編

第7章 "フュージョン"編

第8章 "激調教"編

第9章 "中山の馬券師登場"編

第10章 "まとめ"編

を読み終わった時 あなたは KBT 公認の『休み明けマスター』 へと昇格します。

*注 KBT = Kokurano Bakenshi T

休み明けマスターとは!?

多くの競馬ファンが 「やっぱり休み明けわかんね~」と ボヤいている中、

休み明けの穴馬をいとも簡単に 狙って取ることが出来る そして、

危ない休み明けの人気馬も バッサバッサと切って捨てることができる 休み明けの達人。

さらには

競馬で勝つ仕組みを十分に理解し 独自の必勝法を構築できるまでに進化した 究極の馬券師。

目覚めた人。

それが休み明けマスターなのです。

第2章【予告】

デトックス編

回収率を上げるのにプラスの要素ばかり 気にしていませんか?

毒をギュッと吸い出すように マイナスの要素を取り除けば 驚くほどあなたの回収率は上昇します。

まず最初にこれを行い 身軽になったその上で プラスの要素で勝負していってください。

第2章デトックス編をお楽しみに。

感想をこちらへよろしくお願いします <(_ _)>

⇒ http://p.tl/9hki *クリック後「許可」を選択

.